



# 学校だより

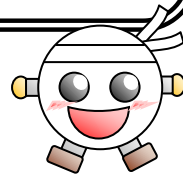
令和3年6月30日

7月号

学校教育目標  
～生き生き日枝っ子～

横浜市立日枝小学校

「子ども達の幸せな未来のために」



校長 住田 昌治

「プール、気持ちよかった！」2年ぶりのプール。晴天に恵まれたプール開きの日にプールに入れた子ども達の声が聞こえてきました。去年は、晴天でも、暑くてもプールを横目に諦めていた子ども達。今年は、ガイドラインに沿って行うことができれば、プール学習は可能です。プールの大きさと児童数からクラスごとに実施、時間と学習内容の制限等がありますが、体が水に慣れることや泳ぐことの楽しさを味わうことは大切なことです。水の怖さも水中での動きを体験することで理解していきます。実施回数は少ないですが、安全に楽しい時間を過ごしてほしいと願っています。

さて、私たち大人の生き方が子ども達の生活に大きな影響を与えています。知らず知らずのうちに、子ども達を大人の社会に巻き込んでいるかもしれません。決して、子ども達の輝きを消したり、暗くしてはなりません。明るく元気に輝く命になるようにするのが大人の務めです。子ども達が幸せに暮らせる未来にするために、私たち大人は、どうすればよいのでしょうか？私は、次の2つの文の中に答えのヒントがあると思います。

- ① 「まず、大人が幸せにいてください。大人が幸せでないのに子どもだけ幸せになれません。大人が幸せでないと虐待とか体罰がおきます。条例に、子どもは愛情を持って育まれるとありますが、まず、家庭や学校、地域の中で大人が幸せでいて欲しいのです。子どもは、そういう中で安心して生きることができます。」

(川崎市子ども権利条例策定子ども委員会)

- ② 「人として大切なこと10条」～わたしの生活信条～

- ・何でもみんなで分け合うこと
- ・ずるをしないこと
- ・人をぶたないこと
- ・使ったものはかならずもとのところに戻すこと
- ・ちらかしたら、自分で後片付けをすること
- ・人のものに手をださないこと
- ・誰かを傷つけたら、ごめんなさい、と言うこと
- ・食事の前には手を洗うこと
- ・トイレにいったらちゃんと水をながすこと
- ・不思議だなと思う気持ちを大切にすること

『人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ』ロバート・フルガム

大人がちゃんと守れているのでしょうか。もしも世界中の人達が守れているとしたらきっと争いなんて起こらないでしょう。私達は大人になるにつれ、仕事や立場等から素直に「ありがとう」や「ごめんなさい」と言えなくなってしまっている気がします。人として大切な事が、大人になると逆にできなくなってしまっているかもしれません。いかがでしょうか、答えは見つかったでしょうか？